



John Krung

ジョン・ケニー
2009-10年度国際ロータリー会長



No. 9

Takasago Rotary Club

週報

高砂

クラブ会長方針

- ①和の心を大切に
- ②委員会事業の見直しと長期計画の検討
- ③時間を大切に

例会記録 (2009. 8. 28 (金)) 通算2,770回

高砂R.C・高砂青松R.C合同例会 (於：ウェディングパレス鹿島殿)

◆開 会

◆唱 歌

ロータリーソング (我等の生業)

◆ゲスト紹介

特定非営利活動法人 播磨スポーツ教育研究所 代表理事
(バンディオンセ加古川監督) 橋本雄二氏

◆来訪ロータリアン

姫路中央R.C 松居 祥平会員
姫路西R.C 松尾 京一会員

◆プログラム予定

9月11日 (金)	9月18日 (金)	9月25日 (金)	10月2日 (金)
クラブアッセンブリー ガバナー補佐訪問 ガバナー補佐 永野 力氏	休 会 (定款第6条第1節(C)による)	クラブアッセンブリー ガバナー公式訪問 ガバナー 中村 尚義氏	卓 話

◆出席報告

本日	8月28日	会員数48名	欠席者9名	出席率76.92%
前々回	8月9日	会員数48名	欠席者0名	出席率100%

◆MAKE-UP

田中 泰生	会員	e - C L U B	8月14日
丸山 恵右	会員	e - C L U B	8月21日
佐野 敏晴	会員	e - C L U B	8月28日
荒川 俊雄	会員	e - C L U B	8月28日
覚野 成広	会員	e - C L U B	8月28日
新井 哲三	会員	e - C L U B	8月28日
脇谷 政孝	会員	加古川中央R. C	8月20日
信原 智彦	会員	高砂青松 R. C	8月26日
後藤 純次	会員	高砂青松 R. C	8月26日
井本 雅也	会員	高砂青松 R. C	8月26日
狩野 雄作	会員	高砂青松 R. C	8月26日

◆S. A. A. (ニコニコ箱報告)

高砂青松 R. C 竹原 俊三会員……高砂 R. C の皆様、本日はお世話になります。

守光 隆会員……合同例会を祝して。

高砂青松 R. C 菱田 克己会員……宜しくお願いします。

後藤 純次会員……橋本先生、本日はお忙しいところご講演よろしくお願ひ申し上げます。

山本 広志会員……皆様、ようこそ鹿島殿へおこし頂き有難うございます。

本日の橋本雄二先生の卓話楽しみにしております。

永野 力会員……山本会員、本日はお世話になります。

西川 敏彦会員……山本会員、本日はお世話になります。

中野 哲郎会員……橋本監督をお迎えして。

◆幹事報告 (2,770回)

◎ガバナー事務所より「友インターネット速報 No395」が届いています。

◎R I 国際事務局より2009~10年度R I カタログが届いています。

◎明石南 R. C より週報が届いています。

※例会変更のお知らせ

◎加古川平成 R. C 9月23日(水) → 例会取止め(定款第6条第1節)

◆会長の時間

毎年前半の合同例会は9月に行ってまいりましたが、ことしは9月・10日がガバナー公式訪問や秋祭りの準備等でいつも過密スケジュールとなりますので、無理を言って8月に開催していただき、両クラブの担当委員長に大変ご無理を申し上げました。

さて私は茶道具を扱っていますが、茶道には神様の様な人がいまして、ご存知「千利休」と言います。

この人の事を語りだすと1時間でも2時間でも尽きないのですが、何がそんなに良いかと聴かれると、「すべてだと答えます」やっぱり私にとっては神様なのか、彼の好んだ茶道具のすべて、彼が所持したと伝わる諸道具のすべてが素晴らしいと思います。

利休所持として伝わる物の一つとして納得できない品は見たことがないからです。普通の竹を切っただけの竹花入・瓦屋の長次郎に作らせた真っ黒茶碗、辻與次郎と言う釜師に作らせたまん丸なだけの茶碗。みんな圧倒的な迫力があります。現実に取りると身震いがします。

これ完全に教祖「利休」と茶道集団に洗脳されているからでしょうか。

利休の師匠に武野紹鷗と言う茶人が居ますが、彼に茶道の侘び寂びの心を聞くと「見渡せば・花も紅葉も無かりけり・浦の苫家の秋の夕暮れ」と秋や夕暮れと言った最終段階の寂れた漁村の美しさを語ります。しかし利休は「花をのみ・待つらむ人に山里の雪間の草の春を見せばや」と全面真っ白な雪の世界にわずかに現れた萌え出る草の美しさを、桜の花より美しいと言います。初春の勢いこそ美しいと言っているのです。

此の「侘び寂び」と言った世界は欧米人には理解されないと思っていましたが、今世界は日本の文化に大変熱い目を注いでいます。アニメやフィギアの台頭・和食と和食器のブーム・「おくりびと」の2009年アカデミー賞受賞など、地域や人種を問わずに愛され、イチロー・侍ジャパンが実践するスモールベースボールや南部・小林・益川・下村・田中・小柴と多くのノーベル賞を出した物理化学の世界など技術や経済だけで無く。日本人の文化そのものに賞賛の目を向け始めています。

しかし此の日本文化の素晴らしさを私達自身が本当に理解しているのだろうか。教育や家庭で子供たちに真に伝えることができるのだろうか、大変心配です。

今年一年間ロータリーとは直接関係無いかも知れませんが、機会があれば和の文化の素晴らしさを語って行きたいと思っています。どうか宜しくお願いします。

◆本日のプログラム

演題「未来を担う青少年の育成支援」

特定非営利活動法人 播磨スポーツ教育研究所 代表理事
(バンディオンセ加古川監督) 橋本 雄二氏

橋本雄二氏〈プロフィール〉

1970年 茨城県出身 サッカー指導者

東海大学時代はユニバーシヤード代表に選出され、1993年から6年間プロサッカー選手としてガンバ大阪、サガン鳥栖で活躍。

引退後は指導者の道に進み、2004年セントラル神戸（現在のバンディオンセ加古川）監督、2007年佐川印刷SCの監督を経て、2008年バンディオンセ加古川の強化部長に就任。現在は強化部長の傍ら、特定非営利活動法人播磨スポーツ教育研究所の代表理事を兼任し、スポーツを通じて個性を發揮できる子ども達の育成に貢献されている。



橋本雄二様を囲んで



高砂R.C 大村泰司会長



講演する橋本雄二監督



高砂青松R.C 菱田克己会長

会長 大村 泰司 幹事 喜始すみ子
例会日時 毎週金曜日12時30分より
高砂ロータリークラブのホームページのURL

雑誌会報委員長 高木 史郎
例会場 高砂商工会議所 2階会議室
http://www.winwin.ne.jp/~takasago_rc/